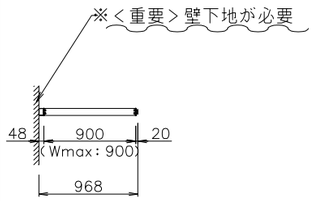
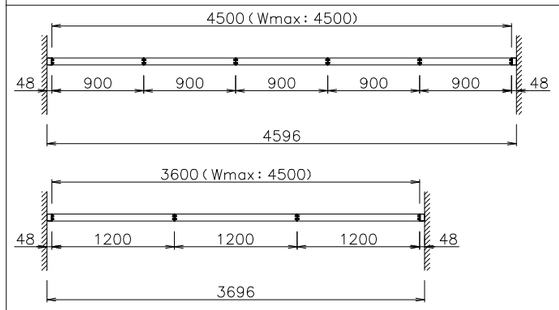
1。壁面部から直線納まりの場合



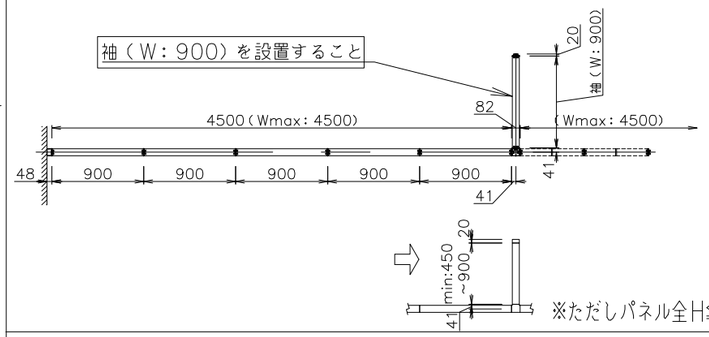
1．対応スタイルは、全スタイル可能
2．対応可能面数は、1面のみ。(Wmax：900)
3．必ず壁下地があるところに設置する。
4．上記の制限でも 床、壁面の材質、種類等の条件により
自立強度が著しく低下する可能性があります。
商談及び設計段階で上記の確認、検討及び了承を得る。
5．スタイル内のH866以上のスチールパネルには
脱落防止金具を取付する ※4

2。壁面間の直線納まりの場合



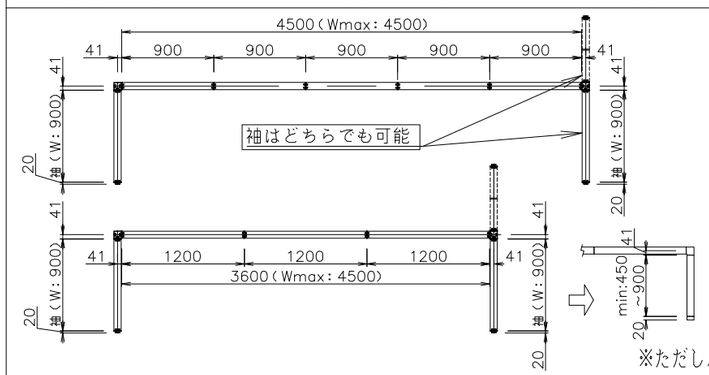
1．対応スタイルは、全スタイル可能。
2．1面の最大は1200(ガラス、スチールパネル)。
1面の最大は900(エキスパンド、パンチング)。
3．面数にかかわらず、Wmax：4500。

3。壁面部から直線納まりの場合(3WAY)



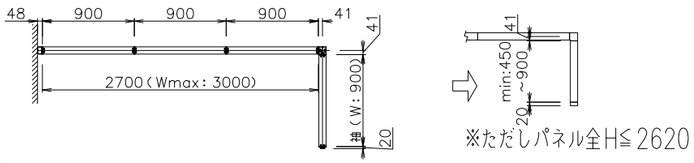
1．対応スタイルは、全スタイル可能。
2．直線部の1面の最大は1200(ガラス、スチールパネル)。
直線部の1面の最大は900(エキスパンド、パンチング)。
3．面数にかかわらず、袖までのWmax：4500として、
袖(W：900)を設置すること。※1
袖は、2面以上は不可。

4。壁面取り合いのない納まりの場合(両端部がエンド納まりの場合)



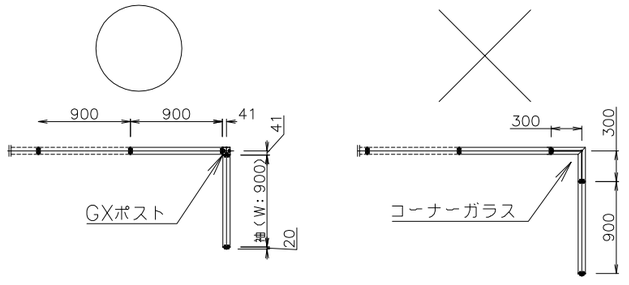
1．対応スタイルは、全スタイル可能。
2．直線部の1面の最大は1200(ガラス、スチールパネル)。
直線部の1面の最大は900(エキスパンド、パンチング)。
3．面数にかかわらず、直線部のWmax：4500であり、
両端に袖(W：900)を1面設置すること。※1
袖は、2面以上は不可。
4．両端の袖は、同一側、反対側どちらでも可能。
5．直線部が4500mm以上の場合は、途中に
袖パネルを設置すること。

5。コーナー納まりの場合



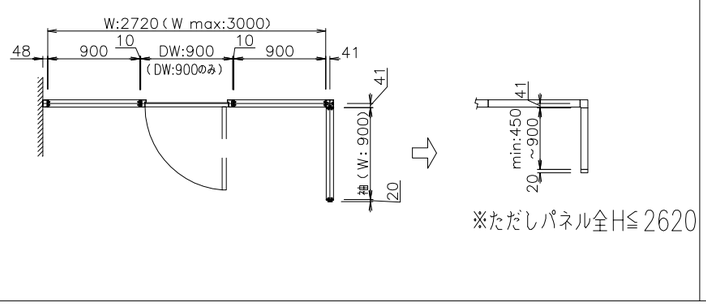
1．対応スタイルは、全スタイル可能。
2．対応可能面数にかかわらず、Wmaxは3000mm。
3．袖(W：900)を1面設置のこと。 ※1
袖パネルは、2面以上は不可。

6。袖パネルの定義



1．袖パネルの吊元は70mm角ポストであること。
2．コーナガラスでの袖1面は不可。
3．袖パネル(W：900)は1面のみ。※1
袖パネルは、2面以上は不可。
4．袖パネル内のH866以上のスチールパネルには
脱落防止金具を取付する(2-FCC-D156参照)

7。建具(ドア・引戸)納まりの場合



1．建具を含むスパンの両端は、壁面取り合い又はコーナー
、3Way、4Way納まりとする。(エンドは不可)
2．建具スタイルの直ぐ両端が直線取り合いでも可能。
3．複数の建具が直線内で隣合う場合は、建具間に
袖(W：900)を設置すること。

共通事項

※1 袖パネルWサイズは 2620<H≦3000のとき900固定
H≦2620のときmin450~max900

※2 袖パネル以外のWmax
1面の最大は1200(ガラス、スチールパネル)。
1面の最大は900(エキスパンド、パンチング)。

※3 袖パネルは2面以上は不可

※4 袖パネル内のH866以上のスチールパネルには
脱落防止金具を取付する

FCC-MH

訂正履歴	訂正年月日	訂正内容	訂正年月日	訂正内容

特記事項
- ●各部取り合いの仕様は弊社標準仕様とします。
- ●本図面は2023年10月末時点の仕様を基準とした標準図です。実際の納品仕様と異なる場合がございます。
- ●本図面の著作権は株式会社イトーキに帰属します。無断での転用・掲載・使用を禁止します。

工事名 common furniture / Partition 標準仕様図
図面名称 CMH対応レイアウトとサイズ
図面番号
設計監理
施工
尺度
単位 m．m．
認証 年 月 日 検図 年 月 日 担当 年 月 日 製図2025年 05 月 28 日
＊＊＊＊＊

ITOKI 株式会社イトーキ